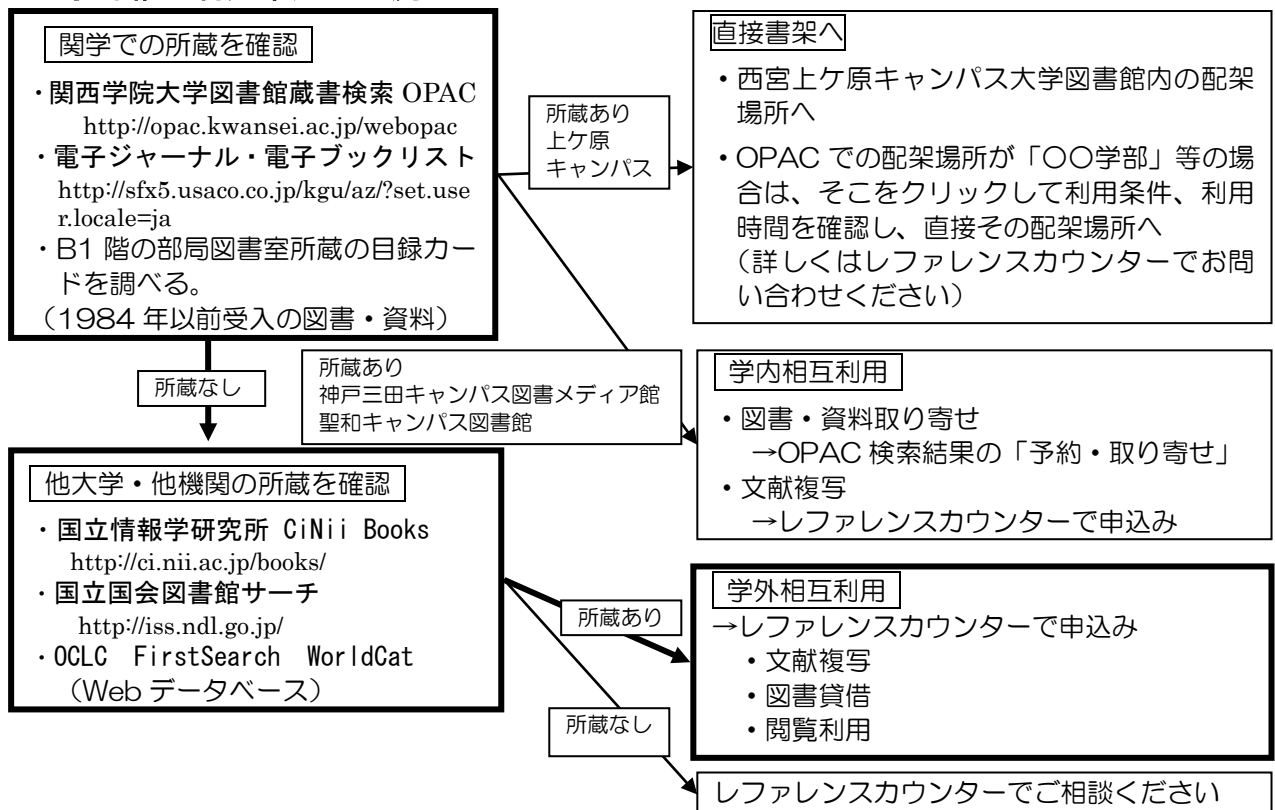


大学図書館では、利用者みなさんが求める学術情報を提供するために、さまざまな図書・資料を収集していますが、一つの大学で収集できる図書・資料には限界があります。そこで、全国の大学図書館等では、自館で所蔵していない資料を他館の協力により、利用することができる相互利用協力協定を結んでいます。探している資料が本学にない場合は、この制度によって他大学図書館等の資料を利用することができます。

1. 学外相互利用申込みの流れ



2. 学外相互利用制度の詳細および注意点

相互利用制度には、「文献複写」、「図書貸借」、「閲覧利用」の3種類があります。

① 文献複写

雑誌に掲載された論文や記事、図書の一部等のコピーを依頼します。

※本学の教員と大学院生は OPAC の画面上からも申込みができます。

<注意>

- ・1 論文（記事）ごとに申込みが必要です。同じ図書や雑誌でも複数箇所にあたる場合は、必ず1件ずつ申込書を記入してください。「特集」全体の依頼に関しても同様です。
- ・複写物が届くまでには、1～2週間程度かかります。
- ・コピー料金（概ね1枚 35～55円）と郵送料、送金手数料等の実費が必要です。
- ・著作権法の規定により、図書や雑誌1冊の半分以下のページ数に限定されます。また、雑誌の最新号の複写依頼はできません。

② 図書貸借

図書を所蔵館から借り受けて、本学図書館内で借用期間内であれば何回でも利用することができます。借り受けできる図書の種類や借用期間は、所蔵館の利用条件によって異なります。

※本学の教員と大学院生は OPAC の画面上からも申込みができます。

<注意>

- ・ 原則として、辞書等の参考図書、新刊図書、貴重図書、雑誌、白書・年鑑類、視聴覚資料、CD-ROM等、その他所蔵館が定める図書・資料は借り受けることができません。
- ・ 図書が届くまでに1週間程度かかります。
- ・ 往復の郵送料等の実費が必要です。
- ・ 借り受けた図書の図書館外への持ち出しはできません。
- ・ 借り受けた図書の一部分の複写を希望される場合は、申込みの際にお申し出ください。

③ 閲覧利用 ※要事前申込み

利用したい資料が本学にない場合は、所蔵している図書館へ閲覧に行くことができます。

<注意>

- ・ 事前に本学図書館から依頼館に所蔵確認等を行った上で、紹介状（あるいは閲覧依頼状のコピー）と身分証（学生証など）を持参する必要があります。閲覧希望日の3～5日前までにレファレンスカウンターにお申し出ください。

【関西四大学相互利用協定】（専任教員・大学院生のみ）

本学と同志社大学・立命館大学・関西大学の図書館は相互利用協定を結んでいます。

本学の専任教員と大学院生（研究員は除く）は、学生証（身分証）を提示することにより、事前申し込みをせずにこれらの大学図書館に入館し、所蔵資料の閲覧・貸出・複写ができます。

※学部・研究室所蔵資料の利用を希望する場合は、レファレンスカウンターを通じての事前申込みと閲覧依頼状の持参が必要です。

相互利用制度の利用対象者

関西学院大学の（専任）教職員・大学院学生・学部学生

※大学院研究員・聴講生・科目等履修生は、相手館の条件によります。

※卒業生と一般公開利用者は、利用できません。

申込・受取方法

相互利用に関する相談や手続きは、レファレンスカウンターで行っています。相互利用の申込みや紹介状の発行等は、レファレンスカウンターのサービス時間内に申込者本人が来られた場合のみとなります。

<レファレンスカウンターのサービス時間>

月～金： 9:30-18:30

土曜日： 9:30-12:20

※授業のない期間は時間が変更となりますので、大学図書館ホームページ等でご確認ください。

相互利用の申込の前に… チェックポイント

- ☑ 電子ジャーナルやWeb データベースでフルテキストが入手できませんか？
 - ・電子ジャーナル・電子ブックリスト <http://sfx5.usaco.co.jp/kgu/az/?set.user.locale=ja>
 - ・CiNii Articles（紀要、学会誌等）
- ☑ 必要とする図書や論文、記事の情報（書誌事項と言います）は正確ですか？
下記の事項を可能な限り網羅した上で申し込んでください。
 - ・文献複写 著者・論題・掲載雑誌(図書)名・巻号・発行年・掲載頁
 - ・図書貸借 著者・書名・(版)・出版者・出版年
 - ・閲覧利用(図書) 著者・書名・(版)・出版者・出版年
 - (雑誌) 雑誌名・巻号・発行年

